津田塾大学 数学·計算機科学研究所報 27

Reports of Institute for Mathematics and Computer science 27

第 16 回 数学史シンポジウム (2005)

16 th Symposium on the History of Mathematics (2005)

2006

津田塾大学 数学·計算機科学研究所

Institute for Mathematics and Computer science
Tsuda College

まえがき

津田塾大学 数学・計算機科学研究所主催の「数学史シンポジウム」 も回を重ね,第16回が2005年10月15日、16日の両日,津田塾大学 5号館で開催された。この研究所報27号はその報告である。

講演をし、原稿を書いて下さった方々に厚く御礼申し上げます。 なお、鹿野健氏が「「数学辞書」について」と題して講演されたが、 御多忙のため原稿がいただけなかった。次回に期待したい。

2006年3月29日

津田塾大学 数学・計算機科学研究所 杉浦 光夫 笠原 乾吉 三宅 克哉 長岡 一昭

目次

| Did Fourier prove his expansion theorems? | 小松 彦三郎 | 1 |
|---|------------------|-----|
| ガウスが行なった数値計算(参) | 杉本 敏夫 | 11 |
| アイゼンシュタインによる楕円関数 | 今野 秀二 | 31 |
| 数学史通史の試み 数論と関数論 | 高瀬 正仁 | 46 |
| ユークリッド『原論』の図版 一過度の標準化はいつ始まったのか? | 斎藤 憲 | 62 |
| History or Heritage? A Central Question in the Historiography of Mathematics | Grattan-Guinness | 70 |
| Encounter with Uniform Continuity: Cauchy's algebraic Approach vs. Dirichlet's geometrical Approach | 中根 美知代 | 86 |
| Dedekind η 関数と佐藤 sin²-予想 | 難波 完爾 | 95 |
| Frobenius による「群の指標と表現」の研究(その2) | 平井 武 | 168 |
| 有限線型群のガウス和 | 筱田 健一 | 183 |
| Charitable 'Mathematica' 一慈しみ深き女数学者 Maria Gaetana Agnesiー | 柳澤 波香 | 192 |
| A.M.Legendre の幾何学教科書 ―Ecole Polytechnique 所蔵の史料についてー | 堀井 政信 | 198 |
| 確率論の基礎と発展についての一考察 | 飛田 武幸 | 204 |
| ポアソンズの話題 | SiSi | 216 |
| 特殊相対性理論と表現論 | 佐野 茂 | 229 |